



すずしろ

～開拓・発展・完成～

1月第10号

平成29年1月17日

開進第四中学校だより

校長 新村 紀 昭

酉年を迎えて

本年もよろしくお願いいたします

新年を迎え、3学期が始まって1週間程がたちました。保護者・地域の皆様には昨年、本校の諸活動にご理解ご協力をいただきありがとうございました。また、学校評価アンケートに対して多数のご回答をいただき、ありがとうございました。いただいた評価を糧とし、今年も学校・家庭・地域の三位一体で開四中の教育活動を推進してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、今年の干支は「酉」、本来の読みは「ゆう」で、数千年前の甲骨文字にその原型があり、底が鋭く尖った酒を入れるカメを表しています。最上部の「一」が蓋、下部が酒のカメを表しているそうです。「酉」は、収穫した作物を発酵させて酒を抽出する意味や収穫できる状態であることから「実る」の意味をもっており、果実が成熟した状態を表しているとも考えられています。また、年賀状等では「鶏」の図柄が好まれますが、元々関連性はないようです。しかし、鶏は古くは「時を告げる鳥」として珍重され、太陽が出ると鳴くことから、太陽の神を呼ぶ力があり、「神聖な鳥」として存在していたという話があり、「酉」年にふさわしい動物として定着したようです。

2学期終業式では、シドニーオリンピック女子マラソン金メダリストの高橋尚子さんの「何も咲かない寒い日は、下へ下へ根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く」という言葉を引用して、木々が寒い北風に耐えながら、何カ月後に来る春に花を咲かせるために根を張り、栄養を蓄えているように、



始業式 校歌斉唱

自分の目標に向けて、自分自身の中身を鍛える、自分磨きをしてほしいという話をいたしました。自分を磨くには、周囲に流されず、自分に甘えず、今なすべきことをしっかり考えて、行動することが重要だと考えます。弱い自分に打ち克つためには、時として友達や先生、保護者の力を借りることもあるでしょう。同じ日は二度とやってきません。周囲の声に耳を傾けながら一日一日を大切に、自分や仲間を大切に、「学ぶ」「働く」「協力する」「鍛える」「共に生きる」の校訓を大切に、小さなことから一つずつ積み上げていきましょう。

3年生は進路選択、2年生はスキー移動教室、1年生には初めての合唱コンクールが控えています。よりよい自己実現に向けて努力を惜しまず、力を尽くしてほしいと思います。それは同時に、次のステップ、次のステージ、新年度に向けた大切な準備にもつながっているのです。

「酉年」にふさわしく、様々な活動をとおして、一人一人が深く学び、学んだことを自分の中で熟成させ、大きな飛躍の1年にしてほしいと願っています。

保護者・地域の皆様、子育てや本校の教育活動について、不明な点や相談がありましたらいつでもご連絡ください。重ねて本年もよろしくお願い申し上げます。

新年の抱負

今年は全学年を代表して、1年生に抱負を述べてもらいました。

僕たちは、4月に中学校へ入学し、色々なことが少しずつできるようになりました。行事や日々の生活をとおして心を成長させることもできました。

臨海学校では仲間と助け合いながら全員が完泳することができ、さらに友情が深まりました。社会福祉体験は延期となりましたが、準備段階では班員と協力して様々な計画を立て、仲間と協力することの大切さを学びました。しかし、チャイム着席ができない、人の話をしっかり聞けないなどの課題があります。みんなでこれらの課題を克服し、学年目標の「貢献・信頼・協力」をさらに意識し、よりよい学年にしていきたいと思います。

僕たちは4月から2年生になります。先輩になるという自覚をもち、何事にも全力で取り組みます。新入生に頼られる先輩になりたいです。

1年D組 孔 栄載



席書会(第一学年)&校内書写展(全学年) 1月11日~31日

1年生は国語科の授業として「書写」の時間が週1時間(第2、3学年は年間10時間程度)設定されています。「書写」の時間は3年間を通して毛筆や硬筆等で字形を整え、大きさや配列に注意して、楷書や行書を学び、目的に応じて効果的に書くことを最終的な目標として学習しています。

この日は2学期末や冬休みを使って練習してきた書き初めの課題に1年

生全員で取り組みました。練習時間を経て気持ちを落ち着かせる1分間の黙想の後、1年生全員の背筋が同じように伸び、アリーナは静寂に包まれました。見事な集中力と統一感のある姿勢には、この1年間の大きな成長の跡が感じられました。

現在、全学年で校内書写展を開催しています。時間がありましたら作品を見に来てください。また、金賞の生徒は1月28日(土)からの連合書きぞめ展に出品します。



新春恒例 百人一首大会(第一学年) 桜台地区青少年健全育成委員会共催

1月14日(土)今年も青少年育成桜台地区委員会との共催で、新年恒例の百人一首大会を実施しました。昨年末から国語の時間で学習し、冬休みは課題で最低20首は暗記する取組で大会に備えました。当日は学校公開日でしたので、多くの保護者の方にも参観していただきましたが、団体戦ではD組が優勝、C組が準優勝しました。桜台地区細野会長から「集中すべきは集中し、最後まで百人一首を楽しむ姿が素晴らしかった」と講評をいただきました。細野会長のお話にもありましたが、これからも機会をとらえて、日本の古典や伝統・文化に積極的に触れてほしいと思います。



個人賞 1位 平木菜々子、2位 白井そら、3位 船場結衣 4位 森本紘平、5位 鈴木汐莉
6位 小森 海、7位 竹田麻織、8位 横田天琉、9位 安藤穂乃花、10位 和知優羽

☆各種入賞 躍動する開四中生！！

- 明るい選挙ポスター 入選 3年C組 平井 海
- 練馬区児童・生徒表彰 1年B組 鈴木 響(陸上部都大会3位入賞)
- 練馬区いじめ撲滅宣言 入賞 3年C組 山川 優希子 1年B組 志水 晴香

<人事> 須田 悠栄養士が2月4日より産休に入るため、田中亜希子栄養士が着任いたします。
どうぞよろしく願いいたします。